

令和3年度

事業報告

公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会

令和3年度

事業報告

公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会

【1】総括

沖縄県のみならず世界中で収まる気配のないコロナ禍の中において、例年行われている県育成会の主事業も感染防止対策という厳しい制約の中で推進できずに終わることになりました。高齢者や障がい者の施設内の感染も多く多発し、閉鎖された空間における権利擁護の順守にも大きな不安が高まります。私たち県育成会の運動は、障がいのある人やその家族が地域で安心して生活できる環境を促進するために、人権擁護意識や元気で活躍できる社会環境づくりを提起し、念願である共生社会の実現を目指して、互いに人格を認め合う意識を高めていくことにあります。いつ収束するのかわからぬコロナ禍に対応すべく事業の構築と安定した事業運営ができる体制づくりを模索する1年で終わりましたが、今後も、会員の皆様と力を合わせ、沖縄県民の皆様のご理解とご支援を仰ぎながら、育成会の理念である障がいのある人と家族が安心して生活できる環境づくりを実現するために、公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会事業を遂行してまいる所存であります。

厳しい環境の中において実行しました令和3年度の事業を報告いたします。

【2】事業

第1. 公益目的事業

1. 本人活動支援のための組織強化事業

①本人活動支援事業【沖縄県障害者社会参加促進事業等（委託事業）】

沖縄県には本人部会がまだ少ない状況にあります。地区ごとに研修会、交流会、社会見学、社会奉仕事業等を展開し本人活動促進に努めました。

2. 社会啓発事業

①第29回沖縄県ゆうあいスポーツ大会

【沖縄県ゆうあいスポーツ大会委託事業（委託事業）】

（沖縄県・沖縄県知的障害者福祉協会と共同主催）

開催日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催見送り
-----	-------------------------

②宮古・八重山地区スポーツ大会

【宮古・八重山地区知的障害者スポーツ大会開催事業（委託事業）】

宮古地区大会（キックベースボール）

開催日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催見送り
-----	-------------------------

八重山地区大会（ボウリング）

開催日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催見送り
-----	-------------------------

③心の輪を広げる障害者理解促進事業（沖縄県委託事業）

内閣府並びに都道府県・指定都市が主催する「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」を募集し、審査委員会において優秀作品を決定し、県知事へ推薦しました。また、被表彰者は県主催の表彰式において、表彰されました。

④第25回育成会文化祭り

新型コロナウイルス感染拡大防止のため美術工芸作品の募集を行い、作品集の作成・配布を行いました。

開催日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため展覧会见送り
-----	--------------------------

⑤広報啓発事業

1. 毎月1回、各1,700部を発行しました。
2. 配布先⇒各親の会、特別支援学校PTA、県、市町村、全国手をつなぐ育成会連合会、各都道府県育成会(全国手をつなぐ育成会連合会を経由)、賛助会員、その他
3. 知的障がい者の「処遇の改善」や「社会参加・自立」の促進、組織の拡大を推進すると共に、社会啓発教育の促進、中央の動きや各育成会の活動状況等をより早く会員に伝え、各施設及びその親の会、各地区親の会並びに事業所の活動状況を紹介してきました。

⑥THANKS（サンクス）運動の普及・啓発

沖縄県社会福祉協議会と連携し、啓発活動に努めました。

⑦第58回発達障害福祉月間（9月1日～9月30日）

全国育成会連合会を通して配布されたポスター等を掲示しました。

⑧その他の啓発事業として、各地区・市町村親の会並びに施設父母の会への協力を始め、全国手をつなぐ育成会連合会機関誌「手をつなぐ」「ほうりつの本」等、会員に頒布し宣伝啓発に努めました。また、育成会パンフレットを関係団体へ配布し啓発活動に努めました。

3. 知的障害者に関する研修及び表彰事業

①第55回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究大会開催事業

開催日	令和4年2月26日(土)
場所	沖縄県総合福祉センター ゆいホール
スローガン	～地域で安心して豊かに暮らせるための支援体制の確立を～ ～心豊かな老後を迎えるために～
基調報告	「障がいのある方のコロナ禍の生活について」

	～障がい者虐待防止と生活環境の変化～ 沖縄県手をつなぐ育成会 理事長 田中寛
シンポジウム	「親亡き後、地域で安心して暮らせるためには？」 ～教育と福祉と就労、そしてきょうだいとの関わり～ テーマ1：就学期～就労に向けて テーマ2：後見人制度について ～きょうだいと後見人の関係～
被感謝・表彰者	表彰：桃原 則子（南城市手をつなぐ育成会） 與儀 實樹（南風原町手をつなぐ育成会） 渡慶次 春信（みなみの里保護者会） 仲松 芳子（八重山地区手をつなぐ育成会）
参加人員	80名余

本大会は、当面する知的障がい者の教育・福祉・就労に係る諸問題について研究・討議を行い、その対応策を見出すことを目的として開催しました。

②九州大会・全国大会・事業所全国研修大会参加者派遣事業

全国手をつなぐ育成会連合会全国大会派遣事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度・令和3年度の全国大会の代替式典として、一般社団法人発足記念式典をオンラインで開催しました。

被表彰者	令和2年度表彰 知念 道之（那覇市手をつなぐ育成会） 令和3年度表彰 下地 利恵子（NPO法人ゆい心）
------	--

第60回九州地区手をつなぐ育成会（大分）大会開催事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため現地開催を見送り、大会記念誌を作成しました。

被表彰者	浦崎 直浩（南風原町手をつなぐ育成会） 天願 信雄（てだこ学園家族会）
------	--

令和3年度全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会岩手県大会派遣事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域と参集人数を限定しての参集方式と、オンライン方式による組み合わせ方式で開催しました。

③令和3年度障害者虐待防止・権利擁護研修事業【共催：県事業所協議会】

開催日	令和4年2月21日（月）
講師	沖縄県手をつなぐ育成会 理事長 田中寛
場所	オンライン研修
受講者数	14名

第2. その他の事業（相互扶助等事業）

1. 運営資金調達事業

例年行っている物品販売事業等は、実行委員会主体で行います。

第3. 育成会事業の拡大強化

育成会事業は、前記第1から第3までの諸事業を推進していますが、その他新たな県(国)委託事業の確保や独自の事業に取り組むことを検討します。

【3】施策の推進

全国手をつなぐ育成会連合会や他の障がい者団体とともに障害者自立支援法の見直しを始めとする障がい者福祉の向上、改善についての様々な要望を中央・地方行政並びに関係機関へ提出し、要請を行ないました。

【4】組織強化と財政基盤の確立

第1. 組織の確立について

県育成会の事業活性化のためには、所属する団体の組織力を強化し、必要な組織の結成促進を図り、育成会組織の強化拡大を目指すことが重要である。

1. 各地区・市町村親の会及び施設親の会の結成促進及び活動の活性化への支援
2. 沖縄県事業所協議会組織の強化促進
3. 特別支援学校や発達障がい者(児)保護者たちへの育成会加入促進
4. 本人及びきょうだい会の支援促進

第2. 啓発事業の確立について

知的障がい者に対する一般市民の理解や認識を深めるため、新聞の発行等の啓発活動を実施しました。

第3. 財政基盤の確立について

健全な財政を確立するためチャリティー実行委員会の運営と並行して、会員・賛助会員の拡大を目標に努めてまいりました。

○チャリティー実行委員会寄付金実績

夏季そうめん販売	169,420円
チャリティーゴルフ大会	457,452円
チャリティードリンク販売	205,210円
冬季ラーメン等販売	70,990円

第4. 研修会の開催について

積極的に活動する親の会を展開するために、前記「研修・交流・研究事業」のとおり充実した各種研修の実施に努めました。

【5】会 議

(1) 令和3年度定期総会の開催

開催日	令和3年5月30日(日)
場所	沖縄県総合福祉センター ゆいホール

(2) 理事会の開催

定期理事会

第1回	令和3年5月10日(月)
第2回	令和3年10月26日(火)
第3回	令和4年3月25日(金)

(3) 全国手をつなぐ育成会連合会代表者・事務局長会議への出席

開催日(オンライン会議)	令和4年3月9日(水)
--------------	-------------

(4) 九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会会長・事務局長会議への出席

第1回(オンライン会議)	令和3年4月21日(水)
第2回(オンライン会議)	令和3年10月20日(水)
第3回(オンライン会議)	令和4年2月10日(木)